



Introduction of case studies that contribute to the success of physical therapists in global society



グローバル社会における 理学療法士の活躍 に資する事例紹介



公益社団法人
東京都理学療法士協会

渉外局 国際部

目次

- ▶ 活動概要
- ▶ 活動開始の経緯
- ▶ メンバー概要
- ▶ 活動開始時に必要と感じた情報
- ▶ 活動実績
- ▶ 都士会員のメリット・デメリット
- ▶ 今後の方向性
- ▶ 財源と財務状況



REHABILITATION



活動概要

韓国のリハビリテーションの状況や先進的な治療を知ること
で研鑽し、理学療法技術と知識の向上をすることで公益に貢献する
と考える相互の学術大会の参加を中心に交流継続。

学術大会参加以外にも病院や施設見学、地域リハビリや在宅リハ
に関する研修会を実施し情報共有し研鑽に努めている。

活動開始の経緯

- 2008 | 第10回アジア理学療法学会にてソウル会長より
第5代 高橋会長に交流の提案あり。両士会の交流を約束
- 2010 | 第29回東京学会よりソウル士会招聘開始。同年よりソウル
学会への参加を開始。通訳を介し主に渉外局が担当し調整
- 2015 | 渉外局内に国際部を新設
- 2016 | 交流マニュアル調印





メンバー概要



■国際部開設時のメンバー

コアメンバー 担当者 **1名** ソウル学会参加経験あり。主にソウルと都士会連絡と調整

渉外局 **3名** 国際部開設前の運用を実施しており、経過を把握
都士会内での検討と講師依頼

協力メンバー

通訳 **2名** 在日韓国人。日本の理学療法士資格有
他県士会にて韓国各都市との国際交流、学会で通訳経験多数

■現在のメンバー

コアメンバー 国際部 **3名** 開設時担当者、開設時通訳、都士会 部員 各1名

協力メンバー

渉外局 **3名** 引き続き 都士会内での調整と講師依頼などサポート

活動開始時に必要と感じた情報

都士会員の内、国際活動に興味がある会員や
韓国語通訳が可能な理学療法士に関する情報



活動実績



■これまでの活動実績

①東京都理学療法学会講師招聘

2009年～2021年（2020年動画参加）計12回

東京都理学療法学会講師招聘



※来日中に病院見学、福祉機器展見学などを実施

SEOUL

活動実績

■これまでの活動実績

②ソウル理学療法士学会参加

2010年～2021年（2020年ライブ配信） 計12回

ソウル理学療法士学会参加



※訪韓中に病院見学、福祉機器展見学などを実施

活動実績

■これまでの活動実績

③ 認知リハ・訪問リハ診療に関する研修

2016年都内施設にて研修・見学を2日間に渡って実施

④ 東京都理学療法士協会50周年記念式典招待

認知・訪問リハ研修

50周年記念式典



TOKYO

SEOUL

都士会員のメリット・デメリット

本活動に参加することによる

メリット

日本とは異なる文化・背景を踏まえた理学療法的发展について新たな情報や見解を知る事が出来る。

日本ではあまり使用されていない医療機器や治療機器に触れることが出来る。

デメリット

連絡業務や調整、急な変更への対応が多く対応力が必要。

常に通訳を介するため会議・講演において時間を要する

今後の方向性

活動の展開

学会参加を継続し今後の理学療法の実展について情報交換を行う場を広げていきたい。また、ソウルとの学際的な交流をもとに他国とも先進的な理学療法との学際的交流も視野に入れて活動を計画

活動組織の拡大

国際部部員増やし業務分担を細分化、また今後の展開も視野に入れ韓国語のみではなく他言語の通訳可能な都士会員を組織内に取り込む

活動の持続

国際部担当者や部員の変更時にも継続可能となるよう、東京ソウルの学術交流に関する相互規定を随時更新する。相互の関係性を維持するためにもWEB会議などで定期的な情報共有も継続する。



財源と財政状況

これまでの活動財源とその財政状況

東京都理学療法士協会の年間事業として
毎年事業企画を作成し計上



今後も協会内事業として継続予定



REHABILITATION